

内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室 御中

GIGAスクール構想に関する教育関係者への
アンケート結果分析 報告資料（最終提出）

2021年8月25日

グランバレイ株式会社



アンケート結果分析 (デジタル庁（準備中）からのタブレットについてのアンケート)

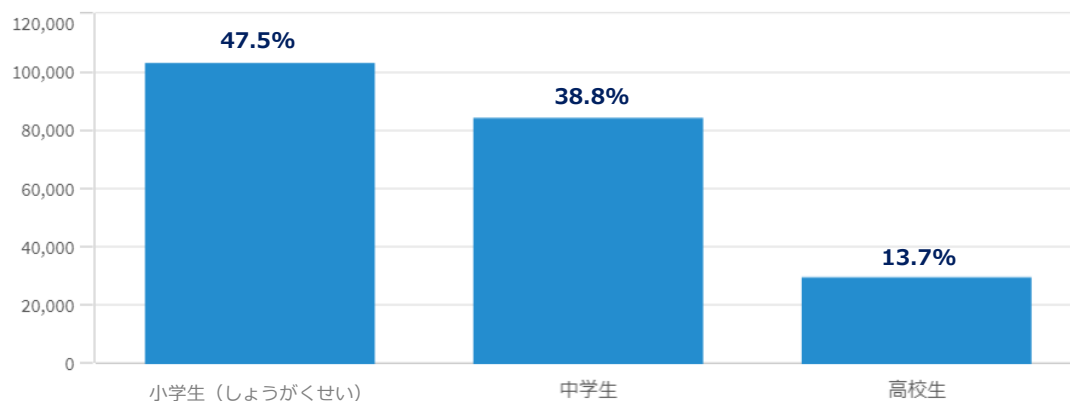
アンケート結果概要

■ GIGAスクール構想に向け、様々な現場の課題を広く把握し、今後の政策の検討・改善へと活かすため、児童生徒の声を募集するためにアンケート調査（匿名回答）を実施

- 実施期間：令和3(2021)年7月1日(木)～7月31日(土)
- 回答数：217,077件(※属性のみ選択の回答を含む)

回答者属性

タブレットについてのアンケート



アンケートの主な回答

<タブレットを使用する上で困っていること>

- ・ネットワーク回線が遅い
- ・自由に使えない（時間・場所・場面の制限）
- ・タッチペンがないため使いにくい
- ・タブレットを使ったことがない（学校準備中）

<タブレットを使用する上で大切なこと>

- ・基本的な使い方を覚える
- ・ルールを守る
- ・壊さないように使う
- ・通信環境をよくする
- ・不審・危険なサイトを開かない

■ アンケート内容分析（回答内容の分類）

- アンケートの回答傾向から以下の4種類に分類を行った後、内容分析を実施

<タブレットを使用する上で困っていること>

- 意見なし…「特になし」「ありません」等。約15万件（全体の約70%）
- 分からない…「分からない」「分かりません」等。約150件（全体の約0.1%）
- 無効回答…「あいう」等。約150件（全体の約0.1%）
- 意見あり…分析対象として内容分析を実施。約65,000件（全体の約30%）

<タブレットを使用する上で大切なこと>

- 意見なし…同上。約40,000件（全体の約17%）
- 分からない…同上。約6,000件（全体の約3%）
- 無効回答…同上。約150件（全体の約0.1%）
- 意見あり…同上。約17万件（全体の約80%）

アンケート内容分析（タブレットを使用する上で困っていること）①

小学生の回答に頻出する単語と同時に出現する単語から傾向を分析

- 頻出単語のうち、品詞が「形容詞」の単語と同時に出現する単語を抽出
- 頻出単語「遅い」はネットワーク回線が遅いことを意味している
- 頻出単語「重い」はネットワーク回線が遅いこと以外にタブレット自体の重さについての言及も含まれる
- 頻出単語「悪い」はネットワーク回線が遅いこと以外に視力の低下について心配する言及が含まれる
- 頻出単語「難しい」は文字入力やタブレット操作の難しさについて言及する中で用いられている

頻出単語（形容詞）

荒い 細い 悲しい 面白い 重たい 難しい 煩い 明るい 怪しい
怖い しんどい 分厚い
黒い 遅い 欲しい 細かい 固い しつこい
大きい 重い 無い 早い 小さい 暗い
嬉しい 軽い 辛い 熱い
危ない 重い 悪い 狭い 汚い 太い
甘い 低い 弱い 長い 軽い 高い
近い 可笑しい 良い 旨い 強い 多い 短い 怠い
うざい 純い 少ない 正しい 痛い 仕方無い 幼い
きつい 薄い 白い 詳しい 厳しい 遠い ややこしい
めんどい 青い 広い 新しい 驚かしい 騒がしい やばい
有り難い 忙しい 物凄く 赤い 酷い 丸い 激しい 緩い

同時出現単語（キーワード）

起動 画面 もの 目 タイピング Wi-Fi
接続 時間 事 サイト キーボード
ところ 時 みんな アプリ 文字
通信 反応 とき タッチペン 机
操作 充電 学校
家 人 回線 タブレット 私
字 電波 読み込み マウス こと
指 どこ インターネット 音 授業 使い方
自分 パソコン โรม字 先生 ネット
何 規制 気

アンケート内容分析（タブレットを使用する上で困っていること）②

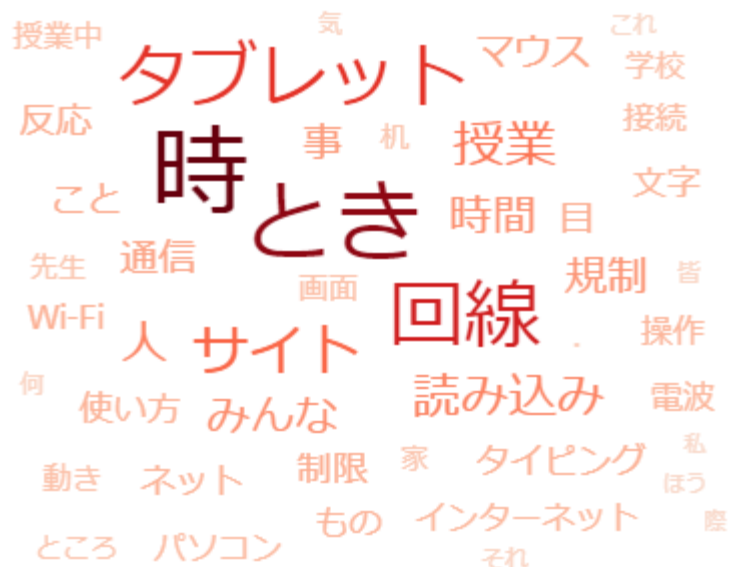
■ 中学生の回答に頻出する単語と同時に出現する単語から傾向を分析

- 頻出単語のうち、品詞が「形容詞」の単語と同時出現する単語を抽出
- ネットワーク回線が遅いことに関する言及が一定数見られる
- 多く言及されている内容は基本的には小学生と同様
- 頻出単語「多い」はサイト閲覧に関して規制が多いことに対する意見で使用されている
- タブレットの操作性向上のために「マウス」や「タッチペン」が欲しいとの意見が一定数存在する

頻出単語（形容詞）



同時出現単語（キーワード）



アンケート内容分析 (タブレットを使用する上で困っていること) ③

- 高校生の回答に頻出する単語と同時に出現する単語から傾向を分析
 - 頻出単語のうち、品詞が「形容詞」の単語と同時出現する単語を抽出
 - ネットワーク回線が遅いことに関する言及が一定数見られる
 - 多く言及されている内容は基本的には小学生・中学生と同様
 - 頻出単語「無い」はタブレットが配布されていないことや授業でタブレットを使用する機会が少ないことに関する言及の中で使用されている

頻出単語 (形容詞)

分厚い めんどい 嬉しい 細かい 偉い 煩い 眩しい しょぼい
やばい 狭い 古い 香しい 薄っぺらい しんどい
危ない 無い 低い でかい 暗い 面白い 憎い
遅い 早い 遅い 酷い 深い 素早い 憎い
荒い 重い 怖い 辛い 緩い 楽しい
新しい 軽い 正しい 楽しい
安い 純い 良い 痛い 固い 薄い
暑い 長い 悪い 多い 旨い 厳しい 短い 粗い
熱い 広い 弱い 甘い 小さい ぼろい
乏しい 高い 欲しい 難しい 少ない 可笑的い 宜しい
等しい 仕方無い 凄い 重たい 強い 大きい 軽い 細い 脆い
有り難い 鬱陶しい 詳しい きつい 物凄いい 怠い 激しい 覚束無い
怪しい うざい 疎い 相応しい 汚い ややこしい 苦しい

同時出現単語 (キーワード)

ところ せい 使い方
制限 タブレット 機会
事 回線 通信 WiFi 人気
差 サイト 接続 とき 方 ネット
動き 授業 電波 時 通信速度
パソコン Wi-Fi 先生 学校 こと
Wi-Fi環境 読み込み みんな
ギガ 動作 ネット環境 通信環境 目数
家 自分 際 それ 規制

アンケート内容分析（タブレットを使用する上で大切なこと）①

■ 小学生の回答に頻出する単語と同時に出現する単語から傾向を分析

- 頻出単語のうち、品詞が「形容詞」の単語と同時出現する単語を抽出
- 頻出単語「良い」「無い」はタブレットを利用する際のルールや壊さないように扱うことに関する意見の中で使用されている
- 頻出単語「欲しい」はタブレットの利便性向上やタブレットを授業で利用する機会の増加について言及する中で使用されている

頻出単語（形容詞）

騒がしい 惜しい 固い 素早い 痛い エロい やばい 偉い
薄い 可愛い 深い 多い 強い 狭い 酷い 苛なし ださい
悲しい 早い 危ない 明るい あつい 厚い
相応しい 正しい 怪しい 煩い 賢い せこい
太い 凄い 楽しい 無しい 旨い 大きい 激しい しつこい
弱い 幼い 難しい 短い 軽い 激しい 低い
汚い 楽しい 無しい 詳しい 遅い 近い 程良い
辛い 忙しい 少ない 優しい 怖い 欲しい 遠い 荒い
緩い しんどい 新しい 長い 厳しい 悪い 重い めんどい
暗い 細かい 広い 小さい 面白い 重たい 安い うざい
粗い 有り難い 幅広い 可笑しい 高い 清い 若い 恥ずかしい 丸い
古い 力強い でかい 物凄く 甘い 細かい 温かい 違うい
古い 荒っぽい 恐ろしい きつい 黄色い

同時出現単語（キーワード）

一人 方 先生 マウス iPad 決まり
宿題 みんなのもの 授業中
タブレット ローマ字
人 サイト 時 ルール 関係 ほう 誰
今 学習 時間 授業 事 とき 気 私
教科書 アプリ 使い方 勉強 先生の話
子 机 パソコン 目 物 家 学校
紙 ゲーム 必要 皆 じ こと ところ 調べ学習
キーボード タイピング 自分 文字 遊び



アンケート結果分析 (GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者へのアンケート)

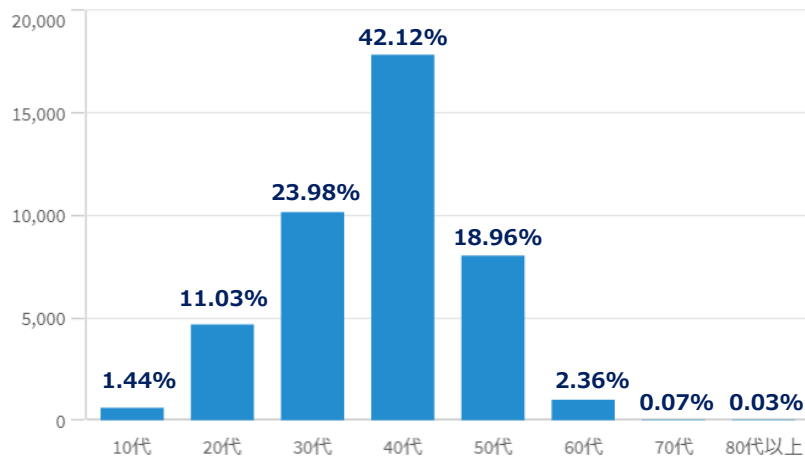
アンケート結果概要

■ GIGAスクール構想に向け、様々な現場の課題を広く把握し、今後の政策の検討・改善へと活かすため、教育関係者の皆様の声を募集するためにアンケート調査（匿名回答）を実施

- 実施期間：令和3(2021)年7月1日(木)～7月31日(土)
- 回答数：42,333件

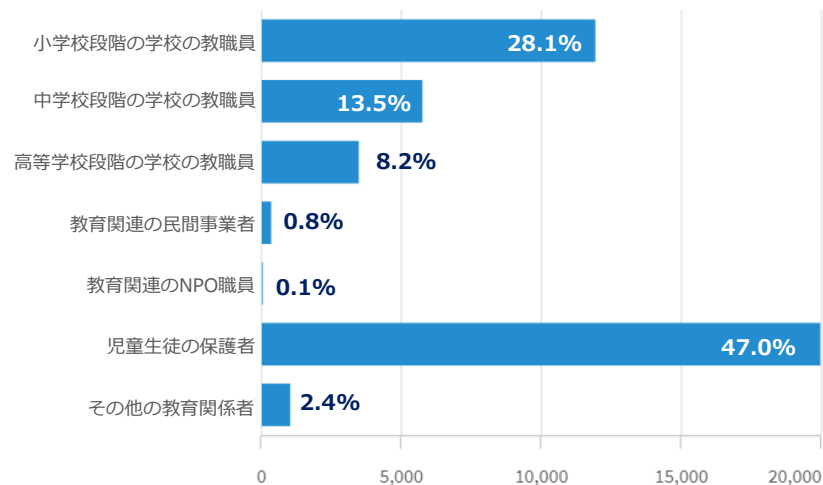
年代別回答数

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



立場別回答数

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



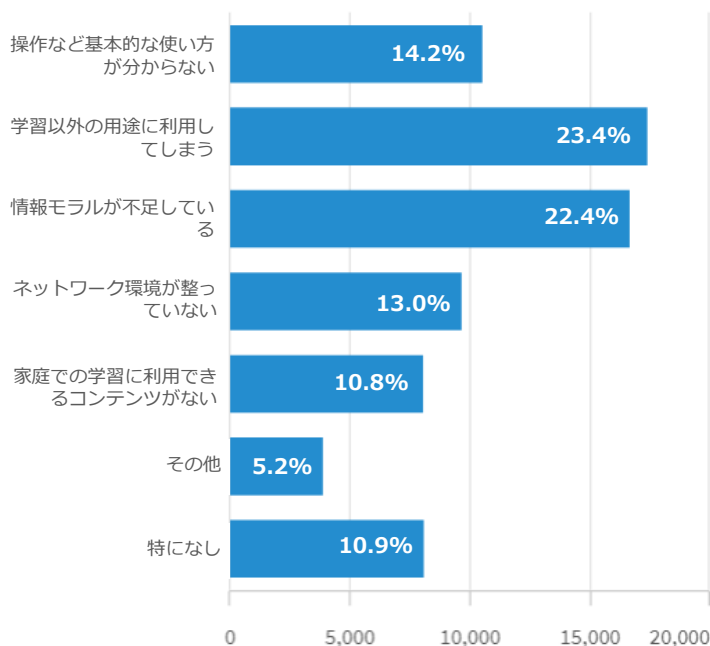
「学習者（児童生徒）について感じる課題」への回答結果①

■ 教育現場と保護者の中で感じている課題の傾向が異なる

- 学習者（児童生徒）と接する状況が異なるため、教育現場ではネットワーク環境が整っていないことに対する課題を感じている一方、保護者は学習以外の目的でのタブレット利用に対する懸念を抱いている

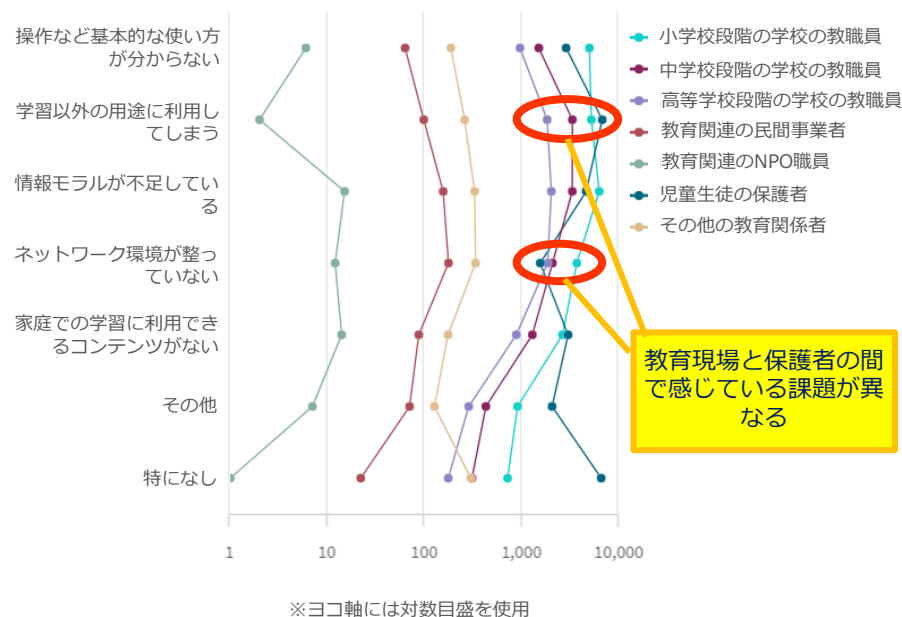
学習者(児童生徒)について感じる課題

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



学習者(児童生徒)について感じる課題

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



「学習者（児童生徒）について感じる課題」への回答結果②

- 保護者からは学校でのタブレット利用実態が把握できていない
 - 選択肢の中から「その他」を選んだ回答者のうち、立場が「保護者」の自由回答データを抽出、回答内容の分析を実施
 - タブレットを自宅に持ち帰ることが許可されていない場合があり、家庭からはタブレットの利用実態が把握できていない

頻出単語

来る 端末 分かる 欲しい 必要 追る
見る 為 出来る 子供 過ぎる よる
気 為る 学習 持ち帰る
PC 親 子 言う 思う 有る 居る 授業
1 持つ 内容 学校
方 使用 成ること 無い 時間 事
課題 良い 使う タブレット
低下 ネット 重い 感ずる 家庭 時 視力 他
パソコン 利用 活用 心配 家 問題
環境 書く 操作 宿題 不安

同時出現単語（キーワード）

紙 自宅 もの 学習 宿題
何目 時間 端末 仕事 身
時 学校 字 とき
気 家 子供 事 自分
場合 親 家庭 今
中 パソコン 人 授業 PC 差
等 負担 子ども 点 子 際 必要

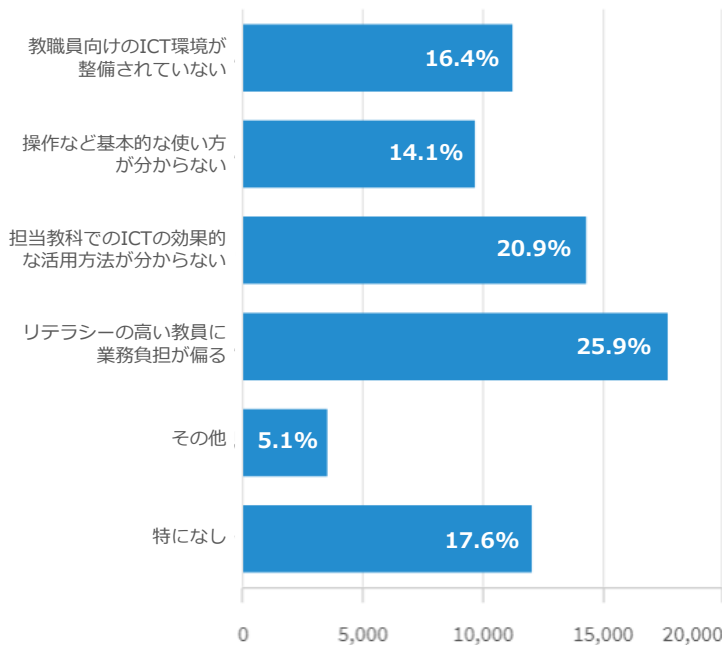
「教職員について感じる課題」への回答結果①

■ 教職員について感じる課題は立場に関わらず同じ傾向を示している

- 回答者の立場に関わらず、リテラシーの高い特定の教職員に業務負担が偏ることへの懸念が示されている

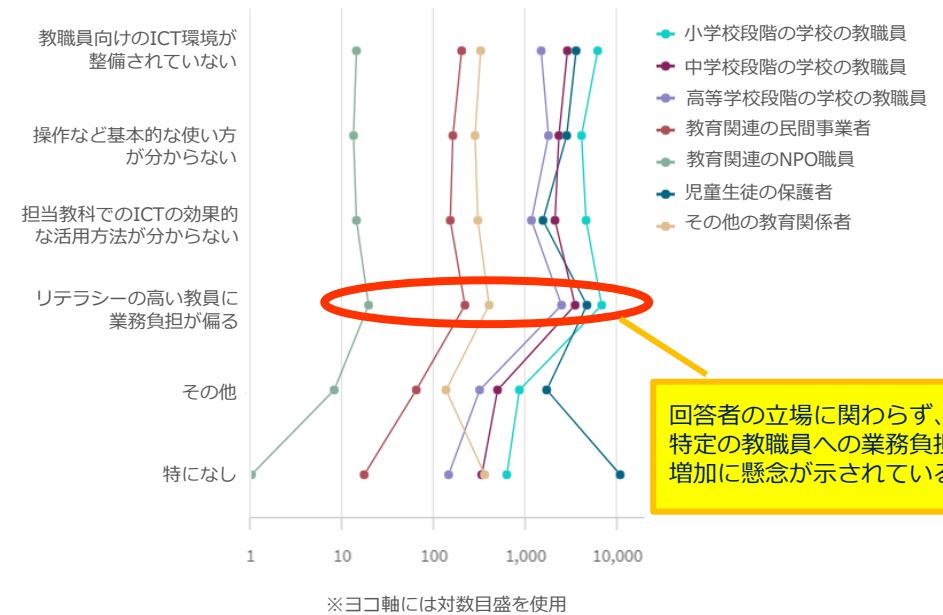
教職員について感じる課題

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



教職員について感じる課題

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



「教職員について感じる課題」への回答結果②

■ 教職員間のICTリテラシー格差をどのように埋めるのかが大きな課題

- 選択肢の中から「教職員向けのICT環境が整備されていない」を選んだ回答者のうち、立場が「小学校段階の学校の教職員」「中学校段階の学校の教職員」「高等学校段階の学校の教職員」の自由回答データを抽出、回答内容の分析を実施
- 教職員用のタブレットが配備されているかどうか以前に、教職員間でのICTリテラシーの格差をどう埋めるのかが大きな課題

頻出単語

教師 情報 対応 大きい 端末 感ずる 思う
使用 負担 有る 出来る 分かる
物 為る 為 授業 教職員
人 研修 成る iPad 居る 多い 中
行う 無い 活用 PC
時間 こと ICT 1 機器
学校 時 タブレット 使う 欲しい 差
行く 言う 業務 職員 必要 生徒 台 環境 担当 操作
仕舞う 準備 一人 児童 整備 掛かる

同時出現単語 (キーフレーズ)

上 児童 負担 端末 教師
PC 職員
中 業務 教室
研修 時間 仕事 生徒 方
学校 ICT とき 授業 操作
準備 タブレット 使い方
もの 教職員 それ 環境 時
状況 教職員 差 際
何 機器 リテラシー

「教職員について感じる課題」への回答結果③

- 教職員への負担増への懸念と専門家の投入の必要性を感じている
 - 選択肢の中から「その他」を選んだ回答者のうち、立場が「児童生徒の保護者」の自由回答データを抽出、回答内容の分析を実施
 - 教職員の取り組みに対しては一定の理解が示されている一方で、政府の対応が不十分であるとの意見が目立つ

頻出単語

時間 言う 時 タブレット 教師 クラス
必要 教員 先生 授業 課題 過ぎる
抑 子 為る 思う 学習 事
気 方 成る ICT 人
よる 教職員 有る 居る 感ずる 負担
物 為 分かる こと 無い 学校 端末
仕舞う 指導 使う 活用 出来る 見る
つく 教育 欲しい 行く 使用 生徒 知識
担任 対応 教える 良い 保護者 増える 所
子供達 理解 持つ 知る 児童

同時出現単語（キーフレーズ）

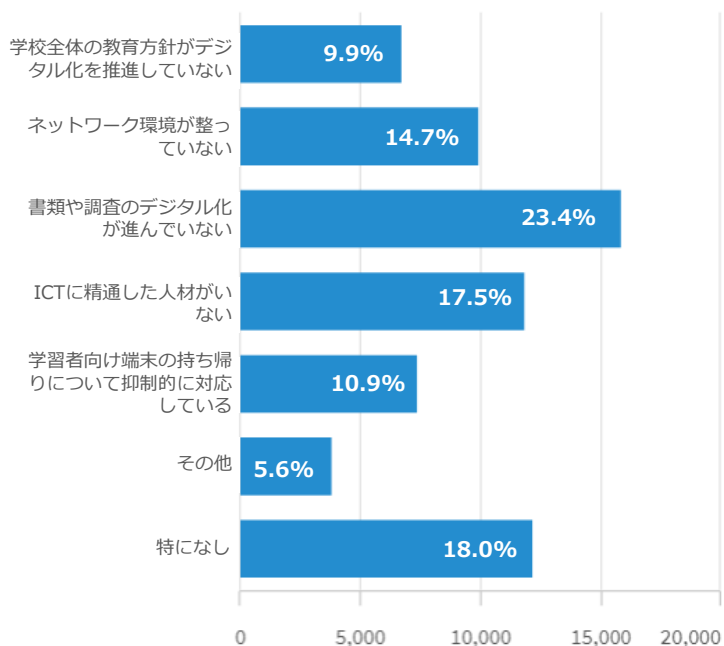
ICT 保護者 授業 等
先生 課題 為
差 学校 子供 IT
教員 教職員 時
タブレット 事
時間 生徒 負担 何
対応

「学校その他の関係機関について感じる課題」への回答結果①

- 学校の教職員は現場レベルのデジタル化が進んでいないことを懸念している
 - 学校の教職員は国の方針として授業へのタブレット活用を進めていく立場にあるが、現場の体制が整っていないことに対する懸念が見られる
 - 小学校においては特にその傾向が強く、現場に向けた支援策の検討が望まれる

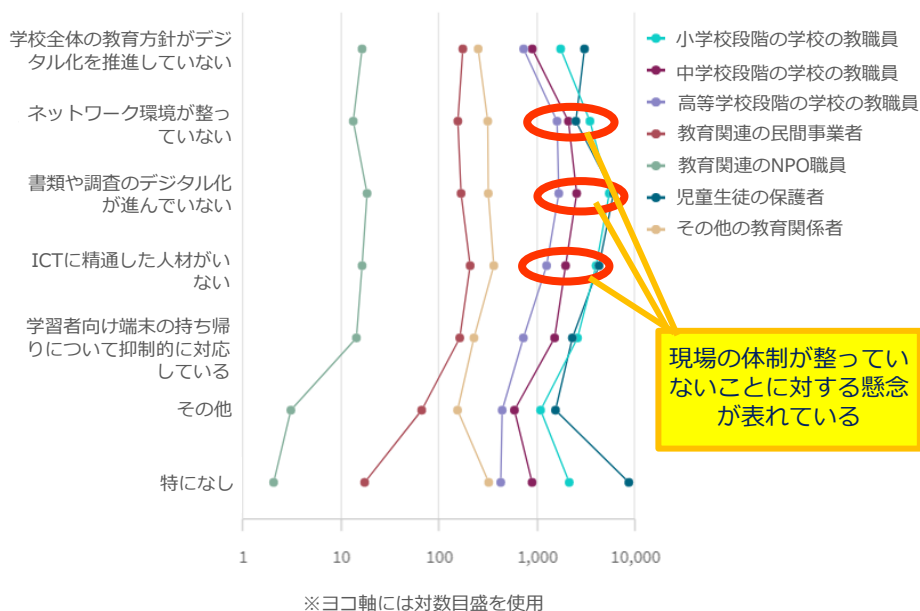
学校その他の関係機関について感じる課題

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



学校その他の関係機関について感じる課題

GIGAスクール構想の推進に関する教育関係者の皆様へのアンケート



「学校その他の関係機関について感じる課題」への回答結果②

- 学習向け端末の管理責任の所在を明確にすることが持ち帰りを促進する
 - 選択肢の中から「学習者向け端末の持ち帰りについて抑制的に対応している」を選んだ回答者のうち、立場が「小学校段階の学校の教職員」「中学校段階の学校の教職員」「高等学校段階の学校の教職員」の自由回答データを抽出、回答内容の分析を実施
 - 家庭内で学習向け端末が破損した場合や端末使用状況にまで学校が責任を持つことができないため、持ち帰りに慎重になっていると考えられる

頻出単語

教育委員会 よる 活用 行く 繋ぐ 導入
所 思う 教員 無い 家庭 デジタル化 制限
紙 市 為る 学校 多い 自治体
物 持ち帰り こと 居る 使用 人材 現場
台 時 為 感ずる
つく 成る 出来る 有る 対応 差
負担 生徒 端末 言う 使う 欲しい
児童 仕舞う 環境 PC 持ち帰る 整備
過ぎる 学習 授業 必要 ネットワーク
利用 方 来る 時間 進む 掛かる
情報

同時出現単語（キーフレーズ）

紙 家庭 アプリ
人 学校 授業
こと 家 学校 差
際 教室
生徒 端末 中
教員 ICT 気
活用・時 現状 これ

「1人1台端末」の効果的な活用に向けて、教育現場で工夫した事例や、政策のアイデア、必要なサポート」への回答結果①

■ 政策のアイデアに関連する回答を抽出、分類を実施

- 回答の中から、政策のアイデアに関連するキーワードが含まれる自由回答データを抽出、内容分析を実施
- キーワードとして「環境」「必要」「活用」など25語を頻出単語上位の中から選定
- キーワードを含む回答（約1,500件）の中から政策アイデアに関連する記述を抽出、アイデアをカテゴリごとにまとめた

政策アイデアに関連するキーワード（25語）

単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数
環境	289	意見	64	規制	18
必要	238	GIGAスクール構想	49	市町村	18
活用	188	全国	32	文部科学省	12
サポート	145	働き方改革	30	国全体	8
国	140	デジタル庁	29	各市町村	7
機会	133	お願い	28		
今後	130	行政	27		
予算	100	対策	27		
1人1台端末	93	施策	22		
政策	66	GIGAスクール	19		

「「1人1台端末」の効果的な活用に向けて、教育現場で工夫した事例や、政策のアイデア、必要なサポート」への回答結果②

■ 政策アイデアに関する主な回答（1 / 2）

<人材配置>

- ・ ICT活用に関心のある私学教職員を支援要員として他校に派遣する（身分や待遇の保証が前提）
- ・ デジタルリテラシーやセキュリティ、プログラミングなどを児童生徒に教育する際には専門家を招聘する
- ・ ICT推進人材を学校に配置する
 - ・ 1名常駐や複数校兼務
 - ・ 民間企業からの登用（教員免許の有無にこだわらない、との意見もあり）
 - ・ 教職員の教育・研修を行う人材の配置
 - ・ タブレット等の資産管理、故障対応、授業での活用方法のアドバイス実施
- ・ 教職員を増やす

<予算確保>

- ・ ICT推進人材や補助要員を採用するための予算が必要
- ・ 教職員向け端末購入に関する補助金の交付をお願いしたい
- ・ 私学に一定の予算を配布し、ICT活用に関心のある教職員が他校の支援に専念できる体制を作る
- ・ 校内のネットワーク工事などに掛かる費用を予算化してもらいたい
- ・ タブレット端末の維持費や端末更改時に必要となる費用の予算化が必要
- ・ ICT活用した取り組み・アイデアを試すことが可能な予算の確保（用途が柔軟な予算、学校の裁量で使える予算）
- ・ 児童生徒の入学時にタブレット購入のための支援金を配り、端末管理を家庭で行ってもらう

<インフラ整備>

- ・ 居住地域のインフラ整備、5Gや公衆Wi-Fi等の活用を推進してほしい
- ・ 教育環境での高速通信網の充実を図る必要がある
- ・ 家庭の通信環境整備を進めてもらいたい
- ・ 無料でWi-Fiを利用できる環境を国主導で整備してもらいたい

「「1人1台端末」の効果的な活用に向けて、教育現場で工夫した事例や、政策のアイデア、必要なサポート」への回答結果③

■ 政策アイデアに関する主な回答（2 / 2）

<コンテンツ制作>

- ・教育に関する動画サイトを構築し、誰もが学べる環境を作る
- ・優秀な教員の説明動画をライブラリとして整理し、全国の子どもたちが自由に利用できるようにする
- ・デジタル教科書を普及させる

<家庭支援>

- ・所得や家庭環境が原因でデジタル機器が購入できない世帯への支援が必要
- ・保護者の収入が一定以下であれば子育て世帯に無償でモバイルルーターを貸し出す
- ・家庭のネット環境を整備する必要がある

<その他>

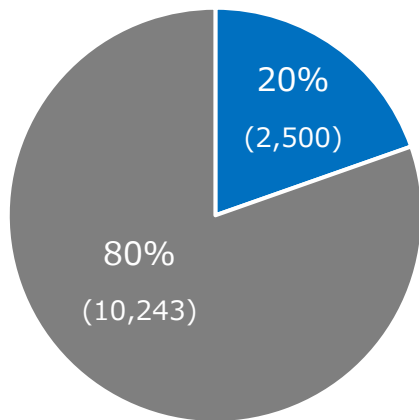
- ・テクニカルサポートセンターを各自治体に作る（トラブルが生じた際に保護者と学校の間で調整役となる）
- ・専門家相談サイトを開設する（保護者の相談窓口）
- ・私学の教職員の働き方改革やICT活用事例を共有する（必要なときに検索できる仕組み）
- ・YouTubeやSNSで幅広い層に情報発信してほしい
- ・国がGIGAスクールについてメディアを通じて丁寧に説明したほうがよい



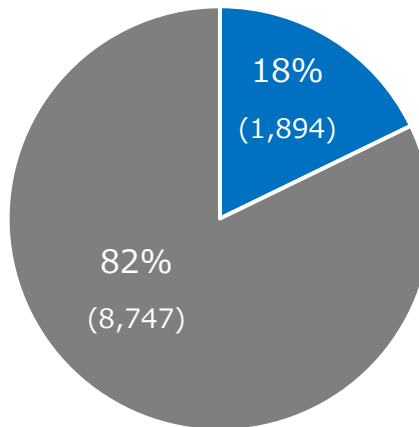
「ICT活用支援人材」に言及している回答の分析

- 自由回答の約2割～4割が「ICT活用支援人材」について言及している
 - 「教職員について感じる課題」「学校その他の関係機関について感じる課題」「「1人1台端末」の効果的な活用に向けた教育現場での工夫事例や政策アイデア、必要なサポート」に関する自由回答に対して分析を実施
 - 特定のキーワード（※）を含む自由回答が全体のどの程度を占めているかを分析
（※）…「ICT」「人材」「支援」「配置」「サポート」「採用」「サポーター」「支援者」「人材配置」「要員」の全10種類

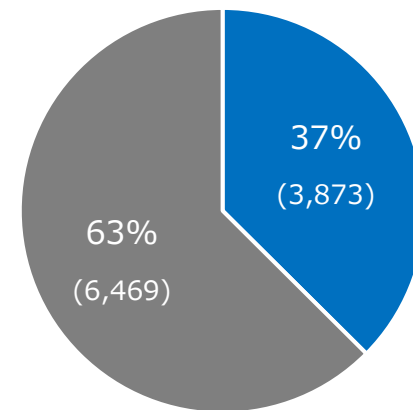
教職員について感じる課題



学校その他の関係機関について感じる課題



「1人1台端末」の効果的な活用に向けた教育現場での工夫事例や政策アイデア、必要なサポート



- ICT活用支援人材について言及している回答
- その他

アンケート設問項目の改善に関する提案

アンケート設問項目の改善に関する提案

No.	分類	データ分析の観点から見た課題・改善点	提案内容（改善案）
1	全般	設問がすべて日本語のため、日本語の読み書きができない人（外国籍出身者など）を配慮した設問とは言えない。（子どもの回答には、「nai」など日本語入力できないためローマ字入力になっていると思われるものがあった）	<ul style="list-style-type: none"> 各設問に対して少なくとも英訳を付け、選択回答式にする 日本語以外の言語に対応したアンケートページを用意する
2	全般	自由記述形式は学校名や個人名が記入される可能性があり、クリーニング作業が必要となる。	クリーニング作業を極力減らすため、またクリーニング作業漏れを避けるため、基本は選択式の設問にすることが望ましい。
3	大人用アンケート	設問の構成として、複数選択欄の後にその具体的な内容を記載する自由記述欄があるが、どの選択に対しての具体的な内容なのか紐づけが困難な構成となっている。	複数選択欄の内容を分割し、単一選択（はい・いいえなど）として、各設問のあとに具体的な内容を複数選択欄（その他の自由記述欄を含む）として設けることで、紐づけが可能と考える。
4	大人用アンケート	複数選択欄の各選択肢について、どの程度そう思っているのかが分からない。	どの程度そう思っているか知るため、各選択肢について、段階（1:全くそう思わない～5非常にそう思う）を設けた方が良い。段階を設けることで、対処するものの優先度を決める際の参考にできると考える。
5	子ども用アンケート	必須項目が属性（小学生、中学生、高校生）のみのため、無回答（自由記述欄が空白）が発生してしまい、分析対象が目減りしてしまう。 また設問「タブレットを学校などで使っているときに、困っていることはありますか」について、自由記述欄の内容をもとに、あるorないの仕分け作業が発生してしまう。	設問「タブレットを学校などで使っているときに、困っていることはありますか」について、「あり・なし」の単一選択を設け、無回答をなくし、あり・なしを容易に仕分けできるようにしておくことが考えられる。
6	子ども用アンケート	設問「タブレットをもっと学校などで使うために、どんなことが大切だと思いますか」について、自由回答欄としているため、無回答が発生してしまう。	ある程度想定される回答を選択肢とする複数選択欄（その他の自由記述欄、特になしを含む）を、必須項目として設けた方が、無回答が発生せず、より有益な分析が行えるものと考えられる。

GROWTH
VISION

GRANVALLEY

